

行政事業レビューシート (文部科学省)

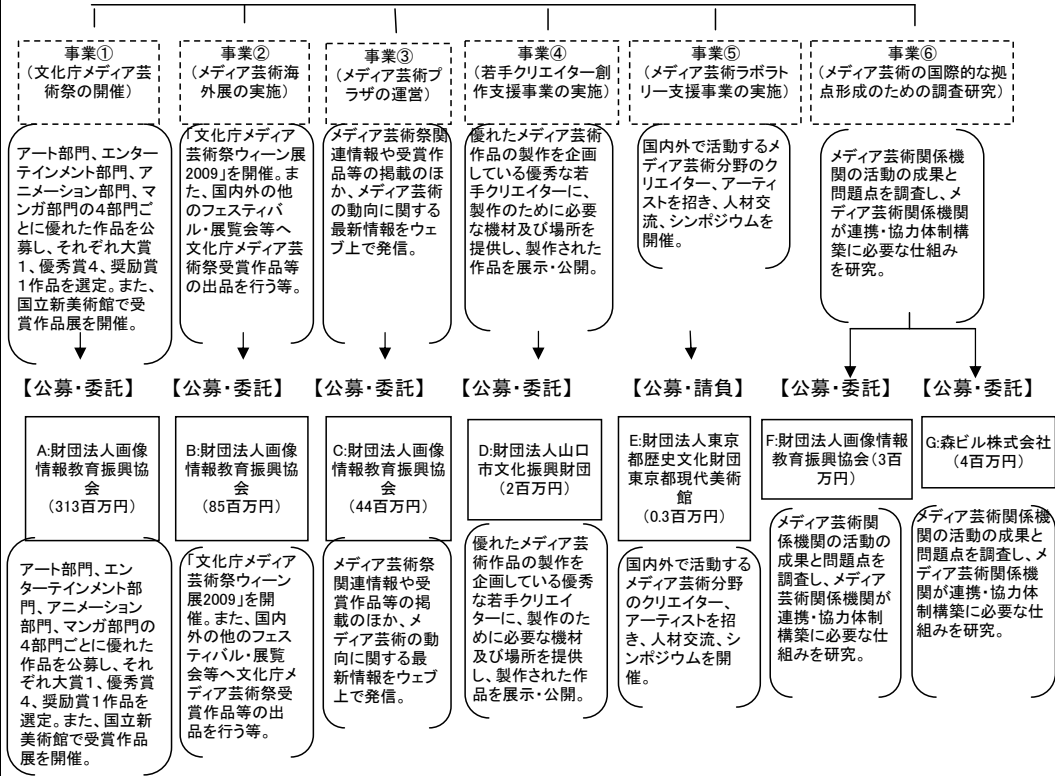
予算事業名	メディア芸術振興総合プログラム	事業開始年度	平成9年度	作成責任者		
担当部局庁	文化庁	担当課室	芸術文化課	芸術文化課長 山崎 秀保		
会計区分	一般会計	上位政策	芸術文化の振興			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文化芸術振興基本法 第9条	関係する計 画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針 (平成十九年二月九日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	メディア芸術の創造とその発展を図り、もって我が国文化の向上と振興に資するため、メディア芸術の総合的発信、創造的人材の育成、推進拠点とネットワークの強化に資する事業を実施する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	文化庁メディア芸術祭を開催し、優れた作品を発掘、顕彰するとともに、アジアをはじめ海外で開催されるメディア芸術祭への参加や海外展の実施等を通して、最新の我が国のメディア芸術を海外に発信する。また、若手クリエイター等の創作能力の向上を図るため「若手クリエイター創作支援事業」等を実施するとともに、我が国の優れたメディア芸術を積極的に諸外国に発信する拠点を形成する方策について調査研究を行う。					
実施状況	<p>【平成21年度実績】</p> <p>①文化庁メディア芸術祭の開催(平成9年度開始) アート部門、エンターテインメント部門、アニメーション部門、マンガ部門の4部門ごとに優れた作品を公募し、それぞれ大賞1、優秀賞4、奨励賞1作品を選定。また、国立新美術館で受賞作品展を開催。</p> <p>②メディア芸術海外展の実施(平成19年度開始) 主催事業として、「文化庁メディア芸術祭ウィーン展2009」をウィーンで開催。また、海外におけるメディア芸術関係のフェスティバル・展覧会等へ文化庁メディア芸術祭受賞作品等の出品を行う等、我が国の優れたメディア芸術を発信。</p> <p>③メディア芸術プラザの運営(平成16年度開始) メディア芸術祭関連情報や受賞作品等の掲載のほか、メディア芸術の動向に関する最新情報をウェブ上で発信。</p> <p>④若手クリエイター創作支援事業の実施(平成19年度開始)(支援件数及び支援額、1機関 1,538,336円) メディア芸術を推進する文化施設等において、優れたメディア芸術作品の製作を企画している優秀な若手クリエイターに、製作のために必要な機材及び場所を提供し、製作された作品を展示・公開。</p> <p>⑤メディア芸術ラボラトリー支援事業の実施(平成19年度開始)(支援件数及び支援額、1機関 271,425円) 国内外で活動するメディア芸術分野のクリエイター、アーティストを招き、人材交流、シンポジウムを開催。</p> <p>⑥メディア芸術の国際的な拠点形成のための調査研究(平成20年度開始)(採択件数及び執行額、2機関 6,214,211円) メディア芸術関係機関の活動の成果と問題点を調査し、メディア芸術関係機関が連携・協力体制構築に必要な仕組みを研究。</p>					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	439	544	542	600	598
	執行額	406	411	471		
	執行率	92.5%	75.6%	86.9%		
	総事業費(執行ベース)	409	415	472		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業開始前の打ち合わせにより、支出内容や支出額を調整し、事業内容や支出額にかかる変更がある場合には、事前承認を得ることを義務づけることで、実施状況等は適宜把握している。また、全ての契約について、事業報告を受けた後に額の確定を行い、その後精算という流れであるため、事業内容及び実支出額の妥当性について調査している。				
	見直しの余地	個々の事業がそれぞれ別個に完結するだけでなく、事業全体が「メディア芸術振興総合プログラム」として相乗的な効果を発揮することを狙っているが、まだメディア芸術の振興施策は端緒についたばかりである。				
予算・監視・所効見率化	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、メディア芸術の顕彰、受賞作品展等の実施及びホームページを活用したメディア芸術に係る情報発信事業により構成されており、イベント事業の見直しの観点から検証する。(なお、支援事業及び調査研究事業については平成21年度をもって廃止)。</p> <p>2. 所見:本年6月の公開プロセスにおいてイベント的な事業に対し厳しい指摘がなされていることを踏まえ、より効率的な事業実施に努めることで、予算を縮減すべきである。</p>					
補記						

文化庁(471百万円)

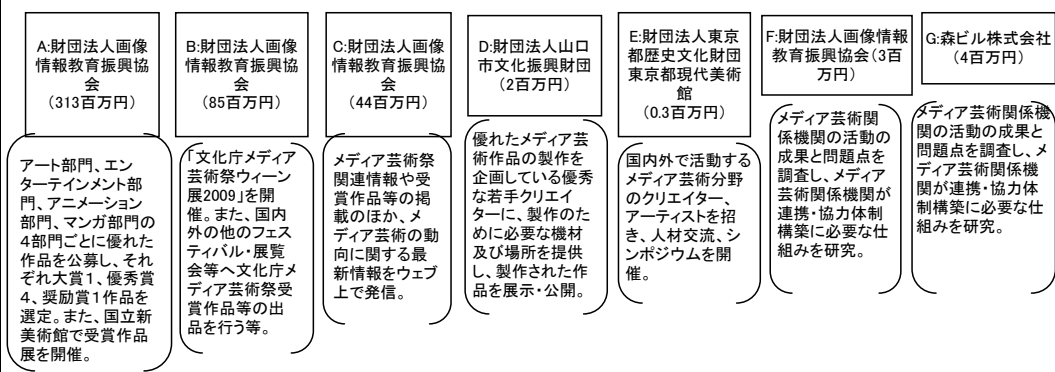
文化庁メディア芸術祭を開催し、優れた作品を発掘、顕彰するとともに、アジアをはじめ海外で開催されるメディア芸術祭への参加や海外展の実施等を通して、最新の我が国のメディア芸術を海外に発信する。また、若手クリエイター等の創作能力の向上を図るため「若手クリエイター創作支援事業」等を実施するとともに、我が国の優れたメディア芸術を積極的に諸外国に発信する拠点を形成するための方策について調査研究を行う。

諸謝金 3百万円
 芸能賞金 8百万円
 外国旅費 3百万円
 委員等旅費 3百万円
 芸術家外国研修旅費 3百万円
 芸術祭等運営費 0.7百万円

を含む



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.財団法人画像情報教育振興協会		
費目	使途	金額 (百万円)
役務	印刷、広告、映像制作等	208
借損料	会場借料、機材レンタル等	32
人件費	事務員、事務補佐員等	24
通信運搬費	作品運搬、通信費等	9
諸謝金	審査員謝金等	5
旅費	国内旅費	4
その他	消耗品、保険料、会議費等	2
一般管理費		29
計		313

B.財団法人画像情報教育振興協会		
費目	使途	金額 (百万円)
役務	印刷、広告、映像制作等	35
借損料	機材レンタル等	16
旅費	国内旅費、海外旅費	8
通信運搬費	作品運搬、通信費等	6
諸謝金	出展謝金等	5
人件費	事務員、事務補佐員等	4
その他	消耗品、会議費等	3
一般管理費		8
計		85

C.財団法人画像情報教育振興協会		
費目	使途	金額 (百万円)
役務	コンテンツ制作等	24
諸謝金	執筆謝金等	9
人件費	事務員、事務補佐員等	5
借損料	レンタルサーバ等	2
一般管理費		4
計		44

D.財団法人山口市文化振興財団		
費目	使途	金額 (百万円)
役務	展示設営等	2
計		2

F.財団法人画像情報教育振興協会		
費目	使途	金額 (百万円)
役務	速記録、報告書作成	1
人件費	事務員	1
その他	旅費、会議出席謝金、会議費等	1
計		3

G.森ビル株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)
人件費	研究員等	3
その他	国内交通費、諸謝金、消耗品等	1
計		4

費目	使途	金額 (百万円)
計		0

費目	使途	金額 (百万円)
計		0